

【選定結果の公表】

令和3年度小学生すくすくテスト実施業務委託先候補者 選定の結果について

令和2年7月9日

連絡先 大阪府教育庁 市町村教育室 小中学校課

大阪府では、令和3年度小学生すくすくテスト実施業務について、公募型プロポーザル方式により提案募集を行った結果、下記のとおり最優秀提案事業者を選定しました。

記

1 案件名

令和3年度小学生すくすくテスト実施業務

2 最優秀提案事業者

株式会社 内田洋行

評価点 **145** 点（うち企画提案部分 **125** 点、価格提案部分 **20** 点；提案金額 **298,040,094** 円）

3 提案結果の概要

(1) 提案事業者 全2者（受付順）

株式会社内田洋行

株式会社学研教育みらい

(2) 提案事業者の評価点

	提案事業者	総合評価点	内 訳		
			企画提案部分	価格提案部分	
				評価点	提案金額
1	株式会社 内田洋行	145 点	125 点	20 点	298,040,094 円

※応募者が2者であったため、次点者の得点は公表しません。

(3) 最優秀提案事業者の選定理由

選定委員会で、提出のあった企画提案書、及びプレゼンテーション・質疑応答の内容について、仕様書で示した観点で審査・採点を行った結果、新たな学力調査を設計するにあたり具体的で詳細な事業計画とともに、リスクマネジメント、セキュリティ管理、資材などの機密保持に関する体制においても、具体的で実行性の高い提案がなされており、業務全般にわたり、確実かつ効果的な実施が期待できると判断されたため。

(4) 選定委員会委員（順不同、敬称略）

名 前	選 任 理 由
佐久間 敦史 (大阪教育大学)	全国学力・学習状況調査でも求められている、言語能力等について、多くの学校現場で研究を重ねておられ、全国的な学力調査の分析を踏まえた学校づくりに関して高い知見がある。 よって、大阪の状況をふまえて、問題の適格性及び分析内容の優位性の観点から審査していただくため。
森口 佑介 (京都大学)	セルフコントロール、想像力といった非認知能力が、児童期の子どもの学力や行動にどのような影響を与えているか研究しておられ高い知見がある。 この見識をいかし、子どもの将来にわたって影響を及ぼす非認知能力について、どのようなアンケート項目ではかるかについて、優位性を審査していただくため。
久保田 有子 (ヒヤマ・クボタ法律事務所)	法律の専門的立場から、審査項目のうち情報の適切な取扱い及び情報漏洩等の防止のためのセキュリティ体制などについて審査していただくため。